

森の里小学校4年生の取組

ステップ1: SAF(サフ)について勉強

総合的な学習として「環境」をテーマに授業がスタート。「ムダのない社会、循環型社会」について勉強する中で、「SAF(サフ)」というキーワードが出てきました。
「SAF」ってなんだろう?



ステップ2: 日揮HD(株)の出前授業

「SAFについて、詳しく勉強するため、詳しい人に話を聞いてみよう!」ということで、日揮HD(株)に出前授業を依頼。最前線で取組を進める社員の方が森の里小学校まで来てくれて、色々教えてくれました。

本当にてんぱら油で空が飛べる!?

ステップ3: 資源化センター見学

市内の廃食用油が資源化センターに集められ、回収業者さんに渡っていることを調べたので、資源化センターまで歩いて行き、その様子を見学に行きました。



ステップ4: 活動計画を考える

「廃食用油を多く集めるにはどんなことができるか。」クラスのみんなで話し合いました。そして、出てきたアイデアの中で、自分たちができそうなことからやってみようということになりました。



ステップ5: 地域に協力を願い

公民館や郵便局、スーパー三和さんに自分たちで作ったポスターの掲示をお願いしました。
その後、自分たちで、地域の人たちに、チラシを配りました。
声を掛けるのは、とても緊張しました。



森の里小学校4年生の取組

ステップ6:公民館まつりで回収

廃食用油をたくさん集めよう!!

11月の公民館まつりでブースを出展しました。当日は、およそ30人の地域の方や、市長、教育長が油を持ってきてくださいました。



ステップ7:株レボインターナショナルに油を渡す

公民館まつりの後も、地域の方が学校に油を持ってきてくれました。

集めた廃食用油は80リットル以上になりました。その油をSAFにするため、株レボインターナショナルに渡すことに。



ステップ8:株鈴木油脂工場見学

環境に対する理解を更に深めるため、廃食用油のリサイクルをしている株鈴木油脂(伊勢原市下糟屋東)の工場を見学。

廃食用油は色々なものに形を変え、99%再利用されることを学びました。



ステップ9:JAL工場見学

廃食用油で飛行機が空を飛ぶ。SAFに関する学びの締めくくりとして、羽田空港のJAL整備工場の見学に行きました。現役パイロットの方からは、空から見た温暖化の影響などのお話を伺ったあと、本物の飛行機を間近で見ました。



ステップ10:成果発表会

これまでの取組で自分たちが学んできた内容を保護者の皆様、御協力いただいた皆様に発表しました。